

## JALグループの持株会社、「株式会社日本航空」に商号を変更

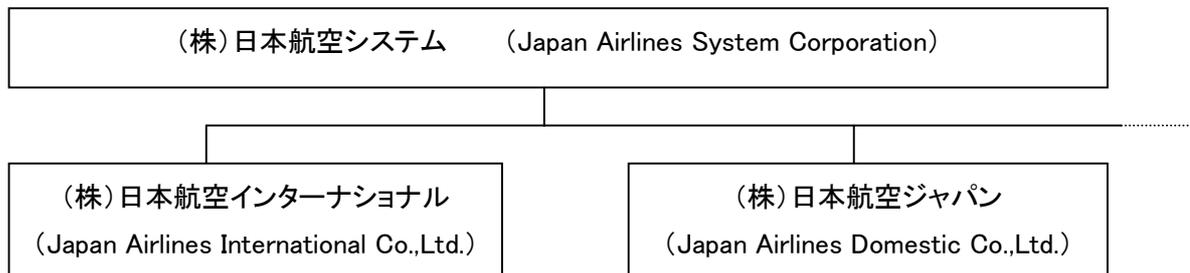
2004年2月18日

第 03148号

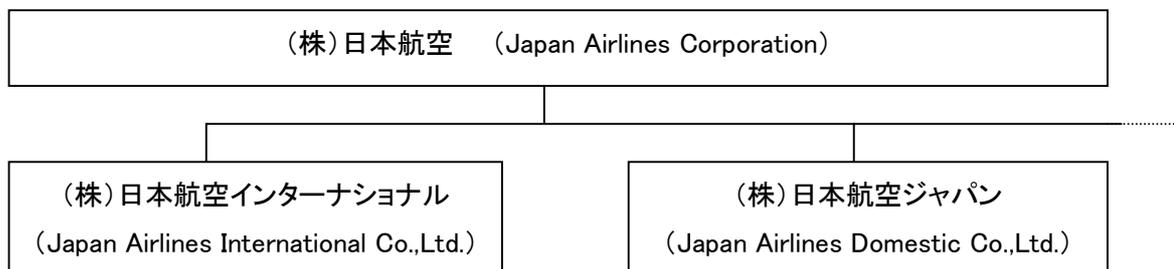
JALグループの持株会社「株式会社日本航空システム」は、本日開催いたしました取締役会に於いて、2004年6月に開催予定の定時株主総会でご承認頂くことを条件として、総会開催日の翌日から商号を「株式会社日本航空」(英名: **Japan Airlines Corporation**)に変更する方針を決定致しました。

JALグループは、2002年10月に株式会社日本航空システムを設立して、日本航空株式会社(JAL)と株式会社日本エアシステム(JAS)の経営を統合致しましたが、2004年4月1日には、JALを承継する「株式会社日本航空インターナショナル」が国際事業を、JASを承継する「株式会社日本航空ジャパン」が国内事業を担う体制に事業再編する予定です。又、空港カウンターやユニフォームの統一、これまでJAL、JASの便名で運航していました便を全てJAL便名に統一する等、「JALブランド」の確立を進めてきておりますが、今般、持株会社の社名を「日本航空」として、より一層「JALブランド」の浸透を図ることと致しました。

### 【現計画】(2004年4月1日付)



### 【新計画】(2004年6月の定時株主総会翌日付)



“Dream Skyward” 空に限りない夢とよろこびを  
「株式会社日本航空」をFlag Shipとして、最高品質のトップエアライングループを目指すJALグループにご期待ください。

以上